

パリの風に吹かれて —青楓芸術の開花—



顔



書架の一隅

2025. 9.11(木)

↓

2026. 3.15(日)



青楓思い出の地フランス・グレー
(留学当時青楓が写生旅行に訪れた場所)

開館時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時
(入館は午後 4 時 30 分まで)
休 館 日 月曜日(祝日は除く)、祝日の翌日
入 館 料 一般 300 円、大・高校生 200 円、小学生 100 円
所 在 地 〒405-0051 山梨県笛吹市一宮町北野呂 3-3
電話番号 0553-47-2122

青楓芸術会館

パリの風に吹かれて —青楓芸術の開花—

1907年（明治40年）に、農商務省海外実業練習生としてパリに留学した青楓。アカデミー・ジュリアンで歴史画家のジャン＝ポール・ローランに師事します。3年後に帰国した青楓は、学んだ洋画を描くかわら、本の装幀や刺繍など、新しい表現にも挑戦し、多方面にその才能を発揮しました。本展では、青楓芸術の原点の一つとなったフランス留学とその後の創作活動にスポットをあて、魅力溢れる作品の数々をご紹介します。



1907年アカデミー・ジュリアンの教室にて
（中央：安井曾太郎 右：津田青楓）



津田青楓・安井曾太郎が
兄西川一草亭宛にパリか
ら書いた絵葉書



MON BEBE

案内図

